

月の舟通信

2016年5月 No.55

五五、「ありがとう」の魔法力

新緑の季節、霧島路は山藤が薰り高く咲き、藤色が勢いのある緑に美しく映えています。九州各地での地震災害は、あらためて生死について考える機会を与えてくれました。自然に対して無力な人間が力を合わせることの大切さ。自分にできることの確認。

その意味で「みたけきみこのしあわせトーク」はタイムリーなスタートでした。雨にもかかわらず、たくさんの方にご参加いただき、トークするわたしが強く励されました。ご参加の熟女さまを月の舟の女神と呼びたいくらい。内村武司さん、ゲストの又吉秀和先生と三十代男性も輝いていました。又吉先生のトークと歌が最高！

大地だけでなく、価値観が揺れ動いているこの時代だからこそ、科学で解明できない「しあわせ」について、お互いを暖めながら語り合う時間が必要です。

五月八日（日）は月の舟ピアノ講師・室屋麗華先生のコンサート。朗読のもちだひろこ先生、合唱の又吉秀和先生、ミュージシャンの松本充明さんが友情出演。「月の舟」の愛とパワーを結集しました。

きみことワインを 2016

第一回の「しあわせトーク」は「ありがとう」の魔法力について。一日にたくさんの「ありがとう」を言うと、歓びに満ちた毎日を送ることができます。さらに世の中のすべてに感謝していると、深い信頼感を獲得できます。

「月の舟」では講師の先生方、会員の皆様との信頼もばっちり。これからもさらに愛と笑いと癒しの時間を共有しましよう。

五月一日（日）は「みんなの宮沢賢治」。地質学の大木公彦先生が、地質学的に「銀河鉄道の夜」を読み解いてくださいます。皆様と一緒に「銀

鹿児島能楽界の第一人者・上野寧子先生。まずは「羽衣」から。その入門篇として六月五日（日）に文学カフェ「お能を愉しむ」講座を開催します。

ゴーラデンウイークも月の舟は通常通り。五月一日から八月末まで五周年記念「お友達紹介キャンペーン」をります。ゴーラード会員さんを増やして、月の舟に「しあわせ」創造パワーが溢れますように、お力添えをよろしくお願い致します。（みたけきみこ）

五月十五日（日）は若山牧水文学散歩。理事長と二度の下見を経て最高に楽しいコースを作りました。残席わずか。お申し込みはお早めにどうぞ。